

リーダーシップ 目次

プロローグ

- 1 だれでもリーダーシップの要件をすでにもっている
 - 2 日本におけるリーダーの条件は
- ### 第1章 上司に対するリーダーシップ／自分を高める使われ方
- 1 上司とは“自分の目的”のために使う人
 - 2 上司を見る目を養っておく
 - 3 自分を高めてくれる上司から得るもの
 - 4 自分を踏み台にする上司から学ぶもの
 - 5 上司の想いを形にする
 - 6 事に当たって複数のシナリオをつくる
 - 7 上司の仕事も自分がするという意識をもつ
 - 8 二段階上を見た仕事をする
 - 9 実務で上司を指導する強みをもつ
 - 10 毎回全力を投入する
 - 11 戦略について考える
 - 12 戦術について考える
 - 13 ビジョンがなければ自分でつくる
 - 14 諫言するのもリーダーシップである
 - 15 甘言するのもリーダーシップである
 - 16 黒子に徹するのもリーダーシップである
 - 17 上司に対する自分の姿を見せて部下指導を
 - 18 信念までは曲げてはならない
 - 19 感謝を忘れると次はない
 - 20 最後の頼みは自分と心得る
- ### 第2章 部下に対するリーダーシップ／自分と部下の高め方
- 1 自分のリーダーシップ類型を知る
 - 2 強要型リーダーシップが活かされるとき
 - 3 友好型リーダーシップが活かされるとき
 - 4 革新型リーダーシップが活かされるとき
 - 5 中道型リーダーシップが活かされるとき
 - 6 いろいろな場面でいろんなリーダーシップの発揮を
 - 7 部下といっしょに問題を洗い出す
 - 8 部下といっしょに目標管理で問題解決を
 - 9 部下といっしょに価値づくりを
 - 10 他人を理解することの難しさを知る
 - 11 他人に理解してもらうことの難しさを知る
 - 12 いる部下といない部下を選別する
 - 13 部下一人ひとりに注目する
 - 14 いい加減さも、時には部下を伸ばす
 - 15 三現主義こそ、部下を納得させる
 - 16 判断基準を明確に設定する
 - 17 問題意識を高め、判断力を向上させる仕組みをつくる
 - 18 たえず部下に問いかけをし、問題意識を高める
 - 19 部下への問題意識の持たせ方
 - 20 高年齢者を活かして使うノウハウ
 - 21 伸びるチャンスは上司が与えるもの
 - 22 問題こそ成長の糧、問題のない部下はいらない

23 信頼にも限界があることを知っておく

24 情報や知識の出し惜しみをしない

25 自分の思いどおりにいかなくて当たり前！

第3章 本音に迫るリーダーシップ／リーダーシップのケーススタディ

1 上司の機嫌を見ながら仕事をしている部下に

2 場当たりので計画性のない指導をする上司に

3 暇な時はどうしたらいいかと思っている部下に

4 自分の思いどおりに伝えられない部下に

5 自分の立場に疑問を持ちはじめた部下に

6 会社に経営方針がないと嘆く部下に

7 部門間の垣根が高く意志疎通がない場合

8 言っていることとやっていることが違う場合

9 同僚との関係に悩んでいる部下に

10 上司のやりたくない仕事を押しつけられている部下に

11 もっと楽しく仕事をしたいという部下に

12 毎日仕事に追われ、ゆとりがなくなっている部下に

13 社員が長続きせず、すぐ辞めていく場合

14 上司に自分を理解してもらう最善の方法は

15 全社的な情報交換活動ができない

16 会議が多く本来の仕事ができない

17 上司が年下で悩んでいる

18 部下が年上で悩んでいる

19 他にくらべて能力の劣っている部下の指導法

20 当世気質の若者の指導法に悩んでいる

第4章 リーダーシップの自由自在／したたかなリーダーを目指して

1 自分のことをまず決める

2 問題には喜んで取り組む

3 社内に強いキズナをつくる

4 味方よりも敵をつくらない

5 時には部署間の壁を壊してみる

6 社外にネットワークを構築する

7 自ら動くことの大切さを知る

8 自分の弱みを見せて強みに変える

9 成功体験は部下につけさせるもの3

10 「これでいいのか」を持ち続ける

第5章 これからのリーダーに求められるもの／さらなる指導力のアップを

1 「全社営業力」開発の必要性／

2 管理職の「営業力」開発のコツ

3 営業以外の部門の「営業力」開発について

4 営業以外の管理職に知らせたい営業の意識

5 権力に対する戒め

6 甘言に対する戒め

7 活躍しているときに後進をつくる

8 一機尽力——ワンチャンスに全力を尽くす

9 リーダーはネアカであれ

エピローグ

1 リーダーシップ究極の姿とは

2 仕事ごときに殺されないようにしよう